

ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)

第1期分配金は25円(1万口当たり、税引前)

2013年3月11日

平素は、『ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、2013年3月11日に第1期計算期末を迎え、当期の収益分配金につきまして、1万口当たり25円(税引前)と致しましたことをご報告申し上げます。

当ファンドの運用にあたっては、市場価格に影響を及ぼさないよう慎重に証券の組み入れを進め、特に年末休暇を控え流動性が低下した12月後半は、細心の注意を払い組み入れを行ないました。年明け後、想定通り市場の流動性が回復したため、ポートフォリオの組み入れペースを速めました。1月25日時点で、55銘柄、94.5%の組入比率となり、ポートフォリオの構築が完了しました。

当ファンドの収益分配方針において「経費控除後の配当等収益の中から分配することをめざします。」と定めています。第1期は設定日から決算日までの期間(2012/11/21～2013/3/11)が約4カ月と、通常の計算期間(6カ月)に比べて短かったことに加え、上記の通り組み入れ完了が1月25日であったことから、期中に得られた配当等収益もこれらの要因を反映した水準となりました。当期の分配金額は、このような配当等収益の水準を勘案し、決定致しました。

《基準価額・純資産・分配の推移》

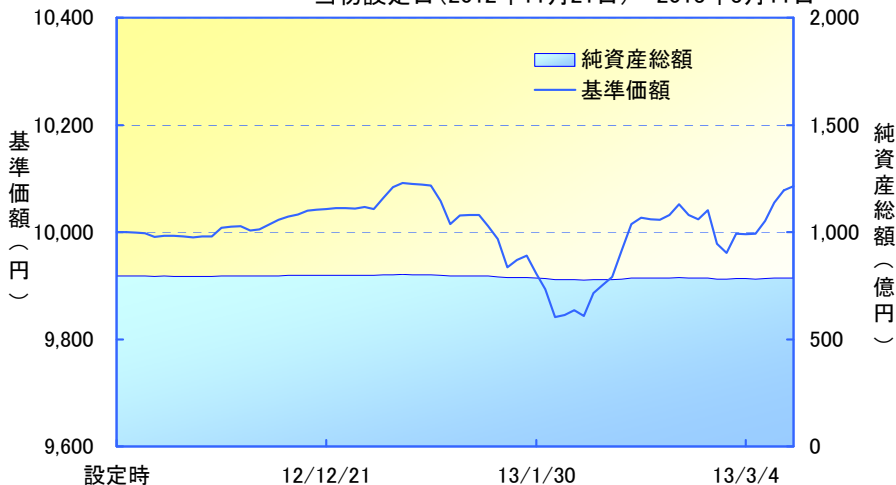
2013年3月11日現在

基準価額	10,086円
純資産総額	784億円

《分配の推移》(1万口当たり、税引前)

決算期	(年/月/日)	分配金
第1期	(13/3/11)	25円
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
分配金合計額	設定来：25円	

当初設定日(2012年11月21日)～2013年3月11日



※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社(大和投資信託)が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

《分配方針》

- ①分配対象額は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のうちいずれか多い額とします。
- ②原則として、経費控除後の配当等収益の中から分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社(大和投資信託)が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

《ファンドマネージャーのコメント》

※以下のコメントは、UBP インベストメンツが提供するコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

＜市場環境＞

2月のハイブリッド証券市場は、底堅い展開となりました。相対的に利回りの高いハイブリッド証券に対する投資家の需要は引き続き強く、月初には1月中旬以降の下落に歯止めがかかり市場は回復基調となりました。当月は欧州主要銀行の決算が相次いで発表されましたが、その内容はおおむね好調な結果が示され、市場の支援材料となりました。また、英ロイズ・バンキング・グループなど欧州の複数の銀行が、3月に初回コール日を迎えるハイブリッド証券について繰上償還の行使を発表したことも市場の安心材料となりました。ただし、月後半はイタリア総選挙の結果を受けて同国の政局に対する不透明感が強まり、株式などリスク資産価格が下落した影響から弱含みの展開となりました。

＜今後の見通し・運用方針＞

当ファンドが主な投資対象とする金融機関は、おおむね業績改善が継続しており、また、十分な流動性を確保しつつ自己資本を積み上げるなど、バランスシートの改善も確認されました。大手金融機関は、近く実施される見込みのバーゼルⅢ導入に向けて引き続き自己資本を積み上げていくものとみられ、自己資本に算入できなくなるハイブリッド証券が繰上償還される確度の高さ、投資対象としての希少性といった位置づけは、これまでと同様に変わらないと考えています。短期的には、イタリアの政局や米国の財政運営をめぐる混乱などへの懸念から、ハイブリッド証券市場がやや不安定な動きとなる局面も予想されますが、中期的には、相対的に高い利回りを追求する投資家に支えられ底堅い展開が期待されます。

今後の運用に際しては、現状の組入銘柄の保有を基本に、相対価値比較から一部銘柄の入れ替え等も考慮に入れ、ポートフォリオ利回りの向上を図る方針です。

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

《運用状況について》

2013年2月末時点

《主要な資産の状況》

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド		合計99.9%
運用会社名	ファンド名	比率
ユニオン バンケール プリヴェ ユービー ビー エスエー	ワールド フィナンシャル ハイブリッド セキュリ ティーズ ファンド*	99.9%
大和証券投資信託委託	ダイワ・マネースtock・マザーファンド	0.0%

*正式名称は、「トライアングルⅡ ファンド-ワールド フィナンシャル ハイブリッド セキュリティーズ ファンド」です。

《組入ファンドの資産別構成》

ワールド フィナンシャル ハイブリッド セキュリ ティーズ ファンド	
資産	比率
優先証券	33.8%
期限付劣後債	1.6%
永久劣後債	63.8%
現金等	0.8%
合計	100.0%

※比率は、組入ファンドの純資産総額に対するものです。
※「組入ファンドの資産別構成」における比率は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日の比率を表示しています。

《ワールド フィナンシャル ハイブリッド セキュリティーズ ファンドのポートフォリオ概要》

※比率は、組入ファンドの純資産総額に対するものです。

※以下のデータは、UBPインベストメンツが提供したデータを基に大和投資信託が作成したものです。

債券ポートフォリオ特性値	
直接利回り(%)	6.2
最終利回り(%)*	7.6
修正デュレーション(年)	2.6
銘柄数	53

*初回コール日を基に計算しています。

国・地域別構成		合計99.2%
国・地域		比率
フランス		37.7%
英国		23.4%
スイス		11.6%
オランダ		7.7%
ベルギー		5.9%
ドイツ		5.3%
デンマーク		4.3%
米国		3.0%
豪州		0.4%

格付別構成		合計99.2%
格付別		比率
A		0.7%
A-		8.9%
BBB+		22.2%
BBB		27.4%
BBB-		40.0%

組入上位10銘柄			合計57.2%
発行体名	利率(%)	次回コール日	比率
UBS AG JERSEY BRANCH	4.28	2015/04/15	9.7%
HSBC CAPITAL FUNDING LP	5.3687	2014/03/24	8.8%
SOCIETE GENERALE	4.196	2015/01/26	6.2%
BNP PARIBAS FORTIS SA	4.625	2014/10/27	5.9%
BARCLAYS BANK PLC	14	2019/06/15	5.5%
RABOBANK NEDERLAND	11	2019/06/30	5.5%
BPCE SA	6.117	2017/10/30	4.5%
DEUTSCHE BK CAP FNDG TST	5.628	2016/01/19	4.2%
CREDIT AGRICOLE SA	4.13	2015/11/09	3.9%
SG CAPITAL TRUST III	5.419	2013/11/10	3.0%

※格付別構成は各銘柄に付与されたMoody's、S&P、Fitchの格付けのうち、高いものを採用し、算出しています。

※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならないことがあります。

※上記は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のデータに基づきます。

以上

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)

ご購入の申し込みはできません。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 世界のハイブリッド証券に投資し、高利回りの獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

ファンドの特色

1. 世界の金融機関が発行するハイブリッド証券に投資します。

※金融機関には関連会社等を含みます。

ジーシフィーズ

- ◆G-SIFIs に指定された金融機関が発行するハイブリッド証券を中心に投資します。

※利回り水準や流動性を加味した上で、G-SIFIs に指定されていない金融機関が発行するハイブリッド証券にも投資します。

- ◆証券の格付けは、取得時において BBB 格相当以上とします。

- ◆信託期間内に繰上償還が見込まれる証券を中心に投資します。

- ◆運用は、ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエーが行ないます。

ハイブリッド証券とは

- ハイブリッド証券とは、債券と株式の性質を併せ持つ（ハイブリッド）証券であり、劣後債、優先証券等があります。

- 一般に国債や社債と比較して、信用リスクやハイブリッド証券固有のリスクにより、利回りが高いという特徴があります。

G-SIFIs (Global Systemically Important Financial Institutions) とは

主要各国の中央銀行、金融監督当局等で構成される金融安定理事会 (FSB) が、2011 年 11 月に指定した、金融システム上、世界経済に与える影響が極めて大きい (Too big to fail <大きすぎて潰せない> *) 重要な金融機関をいいます。

一般の金融機関と比較し、自己資本の強化が要請される等、厳しい監督を受けることから、安全性の高い健全な経営が求められます。

*必ずしも G-SIFIs に指定された金融機関が経営破綻しないということではありません。

2. 為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

※為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

3. 信託期間は約 2 年 10 カ月です。

(平成 24 年 11 月 21 日から平成 27 年 9 月 10 日まで)

4. 購入の申込みは、平成 24 年 11 月 20 日までとなります。

5. 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。

・外国投資信託の受益証券を通じて、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券に実質的に投資します。

※くわしくは「投資信託説明書 (交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)

ご購入の申し込みはできません。

投資リスク

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「ハイブリッド証券の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「ハイブリッド証券固有のリスク（劣後リスク（法的弁済順位が劣後するリスク）・繰上償還延期リスク・利払繰延リスク）」、「特定の業種への集中投資リスク」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※ハイブリッド証券に関する規制や基準の変更等がハイブリッド証券市場に大きな影響を及ぼす可能性があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
購入時手数料	ご購入の申し込みはできません。	
信託財産留保額	ありません。	
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
運用管理費用 （信託報酬）	毎日、信託財産の純資産総額に対して年率 1.2915%（税抜 1.23%） ※運用管理費用は、毎計算期末、途中換金および信託終了のときに信託財産中から支弁します。	
投資対象とする投資信託証券	年率 0.50%程度	
実質的に負担する運用管理費用	年率 1.7915%（税込）程度 （純資産総額によっては上回る場合があります。）	
その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。	

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

販売会社:

大和証券
Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

大和投資信託
Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会